

消 防 局

監査を実施した 監査委員名	牧 野 英 之 三 好 徹 杉 山 由 祥 飯 箸 公 明
監査の種類	定 期 監 査
監査の期間	平成27年5月1日～平成27年5月28日
監査の対象課	消防局 消防企画課・消防総務課(消防音楽隊含む)・ 予防課・警防課・救急課
監査の方法	監査対象とした所属の財務に関する事務及び事業等が、法令等に準拠し適正に行われているか、また経済的・効率的な執行が行われているか等を主眼において監査を行った。 監査にあたっては、契約書等の関係書類・帳票類の全部若しくは一部を抽出して審査・検査するとともに、関係職員に説明を求める質問調査のほか、必要に応じて実査を行った。
監査の対象事項	○共通項目 ・予算の執行状況 ・現金等の取扱状況 ・補助金、交付金の事務処理状況 ・契約事務の処理状況 ・財産の維持管理状況 ○重点項目 消防企画課 : なし 消防総務課 : なし 予防課 : なし 警防課 : 千葉北西部消防指令センター事業 負担金収入について 救急課 : 救急救命士の養成研修関連支出 (負担金・旅費)について

消 防 局

職員の配置状況

消防企画課・消防総務課・予防課・警防課・救急課 計 76人

ほか再任用職員3人

第1方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 4人

計 8人

第2方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 4人

計 8人

第3方面本部

課長代理 …… 課長補佐 …………… 2人

予防担当室 …………… 3人

計 7人

中 央 消 防 署

署 長 …… 副署長4人 …………… 第1中隊 26人

署長代理 …………… 第2中隊 26人

計 58人

西 口 消 防 署

署 長 …… 副署長2人 …………… 第1中隊 20人

…………… 第2中隊 20人

計 43人

二 十 世 紀 が 丘 消 防 署

署 長 …… 副署長2人 …………… 第1中隊 17人

…………… 第2中隊 17人

計 37人

小 金 消 防 署

署 長 …… 副署長4人 …………… 第1中隊 19人

…………… 第2中隊 19人

計 44人

署長代理

馬橋消防署

署長	副署長2人	第1中隊	19人	
		第2中隊	20人	計 42人

大金平消防署

署長	副署長2人	第1中隊	11人	
		第2中隊	11人	計 25人

八ヶ崎消防署

署長	副署長2人	第1中隊	11人	
		第2中隊	11人	計 25人

五香消防署

署長	副署長4人	第1中隊	26人	
署長代理		第2中隊	26人	計 58人

六実消防署

署長	副署長2人	第1中隊	17人	
		第2中隊	17人	計 37人

東部消防署

署長	副署長2人	第1中隊	11人	
		第2中隊	11人	計 25人

消 防 企 画 課

1 職員の配置状況

課 長 …… 主幹 …… 2人
課長代理 消防企画課付1人 計 6人

2 配当予算の執行状況 (平成27年3月末日現在)

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支出負担行為額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	7,440,000	7,430,900	99.88	9,100

3 重点項目

なし

4 監査の結果

監査の結果は、適正に執行されているものと認められた。

消防総務課

1 職員の配置状況

課長 …………… 課長補佐 ……… 主幹5人 …… 3人 計 15人
 課長代理 消防総務課付 …………… 4人 ほかに再任用職員1人

2 配当予算の執行状況 (平成27年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
使用料及び 手数料	使用料	円 464,000	円 554,642	円 518,380	円 36,262
県支出金	県補助金	2,657,000	0	0	0
寄附金	寄附金	0	1,000,000	1,000,000	0
諸収入	雑入	12,288,000	13,575,182	13,575,182	0
計		15,409,000	15,129,824	15,093,562	36,262

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
消防費	消防費	円 347,991,907	円 310,921,287	% 89.35	円 37,070,620

3 重点項目

なし

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(指摘事項)

松戸市消防局コミュニケーション研修業務委託について
 財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、予定価格を決裁書に明記していなかった。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

5 平成25年度定期監査の結果に対する措置状況

(指摘の要旨)

夏服等購入について

冬服等購入について

靴等購入について

救助服等購入について

新規採用職員被服等購入について

予定価格調書について、消費税及び地方消費税を含んだ金額を予定価格として記載すべきところを税抜き金額を記載していた。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(措置報告の概要)

予定価格調書の金額欄への記入については、「予定価格」には税込金額を、また「入札書比較価格」には税抜き金額を記入するよう確実に実施し、平成26年度の予定価格調書から改善した。「改善確認済」

予 防 課

1 職員の配置状況

課 長 …… 課長補佐 …… 主幹4人 …… 5人 計 12人
 課長代理 ほか再任用職員1人

2 配当予算の執行状況 (平成27年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
		円	円	円	円
使用料及び 手数料	手数料	1,140,000	1,166,800	1,166,800	0
諸収入	雑入	0	57,200	57,200	0
計		1,140,000	1,224,000	1,224,000	0

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	1,874,000	1,822,758	97.27	51,242

3 重点項目

なし

4 監査の結果

監査の結果は、適正に執行されているものと認められた。

警 防 課

1 職員の配置状況

課 長 …………… 課長補佐3人 ……… 主 幹3人 ……… 16人

課長代理

警防課付(千葉北西部消防指令センター出向)

課長代理 …… 課長補佐2人 ……… 主 幹4人 ……… 6人 計37人

2 配当予算の執行状況 (平成27年3月末日現在)

一般会計 歳入

予 算 科 目		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収 入 未 済 額
款	項				
		円	円	円	円
国庫支出金	国庫補助金	36,721,000	36,721,000	0	36,721,000
県支出金	県補助金	1,405,000	819,000	0	819,000
諸収入	雑入	66,142,000	65,464,910	65,464,910	0
計		104,268,000	103,004,910	65,464,910	37,540,000

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支 出 負 担 行 為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	434,483,040	408,683,308	94.06	25,799,732

3 重点項目

千葉北西部消防指令センター事業負担金収入について

ア 負担金の対象について

イ 負担額の算定について

ウ 調定の時期及び手続きについて

エ 対象業務の効率性について

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(指摘事項)

下矢切防火水槽撤去工事に伴う家屋事前調査業務委託について

財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、予定価格を決裁書に明記していなかった。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(指摘事項)

OA事務用機器及び家電製品等賃貸借(長期継続契約)について

「松戸市長期継続契約を締結することができる契約に関する条例に係る事務手続上の留意事項」(平成23年8月22日付け財務本部長通知)によると、長期継続契約は、債務負担行為として予算を定めることなく年度を超えて契約を行うことから、解除条項を約款に記載することとされているが、記載されていなかった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(指摘事項)

災害対応特殊救急自動車購入について

気象測器検定に伴う修繕について

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入について

契約書に契約保証金を納付する旨の記載をしているが、履行保証保険証券が提出され契約保証金を免除していた。

今後は、適正な事務処理を行われたい。

(指摘事項)

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入について

財務規則第143条第3項第1号に規定する履行保証保険証券の保証保険期間が契約期間と一致せず、履行保証のない期間が生じていた。

今後は、財務規則に則った適正な事務処理を行われたい。

(要望・検討事項)

五香救急1号車修繕について

東部救急1号車修繕について

窒素酸化物及び粒子状物質低減装置取付修繕について

財務規則第139条ただし書の規定により、随意契約であることから予定価格調書の作成を省略しているが、調書の作成は、契約事務における重要な意思決定行為である。

予定価格が50万円以上の契約については、予定価格調書を作成されるよう要望する。

救 急 課

1 職員の配置状況

課長 主幹 3人 計6人
課長代理 ほか再任用職員1人

2 配当予算の執行状況 (平成27年3月末日現在)

一般会計 歳出

予 算 科 目		予 算 現 額	支出負担行為 額	執 行 率	未 執 行 額
款	項				
		円	円	%	円
消防費	消防費	29,181,000	29,046,239	99.54	134,761

3 重点項目

救急救命士の養成研修関連支出(負担金・旅費)について

ア 負担金の支出について

イ 旅費の計算について

ウ 旅費の支出について

4 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正に執行されていたが、次のとおり改善の必要があるものが認められた。

(指摘事項)

救急救命士養成研修旅費について

松戸市職員の旅費に関する条例に基づき算定されていたが、積算に一部誤りがあった。

今後は、適正な事務処理を行われたい。